

シルバー 磐石 磐井

令和4年8月15日
第44号
発行
(公社)一関市シルバー人材センター
会報編集委員会
〒021-0031
一関市青葉二丁目1番36号
TEL (0191) 26-3760
FAX (0191) 26-3750
E-mail: ichinoseki@sjc.ne.jp

URL: <http://www.webkic.co.jp/ichi-sjc/>



骨寺村荘園遺跡から遠く望む須川岳 元気を出してコロナに勝とう！

全国統一安全就業スローガン

いつまでも
働く喜び
無事故から

この清涼にして雄大な眺望は、骨寺村荘園遺跡から須川岳を望んだ景観です。

厳美町本寺地区の骨寺村荘園遺跡は、遠く平安の昔から、絵図に描かれた当時の荘園の姿が、現在の耕地の姿と殆ど変わらない、正に千年の、悠久の耕地です。

この荘園を耕作した良は、時は移り人は変われど、この地に養われ生活してきたことでしょう。

この地は、そこに生きる人たちに、離れがたい、豊かな恵みを齎してきたのでしょうか。

千年の歴史は、この地においては穏やかに流れ、遠く離れた日本や世界の気ぜわしい政治体制等を傍から観る、普遍的な世界が、そこにはある気がします。

多くの人が集い、常に競争に明け暮れる所と、不変の環境の中で昔と変わらぬ平和を享受する所と……。皆様はどちらがお好みでしょうか？

理事長挨拶



令和四年度定時総会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本来であれば、ご来賓として一関市長さん、一関公共職業安定所長さんをお迎えし、又当センター事業の運営に、長年に亘って、ご尽力いただいた会員及び役員の方々の表彰も計画してございましたが、行政や上部団体からの「コロナ禍における、日本国内蔓延防止のための対面総会等の自粛指導」に従い、総会を書面議決にて執り行うことといたしました。

表彰式にしましては、支所単位での表彰式に切り替えて実施いたしました。

なにとぞご理解賜り、ご承引くださいますよう、お願い申し上げます。

さて、我が国の人口は、令和元年十月一日現在、一億二、六一七万

人となっております。

六十五歳以上人口は、三、五八九万人となり、総人口に占める割合（高齢化率）も二八・四％となっております。

そして、将来人口推計の二〇二五年には三〇％、又その四十年後には三八・四％まで上昇することが見込まれています。

こうした超高齢化社会において、高齢者の就業が政策上の課題になっているのは自明のとおりでございます。

それだけに、高齢者の就業・社会参加を通じて地域に貢献するシルバー人材センターに対する期待と役割は益々大きなものとなっております。

景気は、緩やかな回復が続くなか、人手不足を背景に、雇用関係は安定した状況が続いていると報道されてはございますが、しかしながら、当地方に有ってはまだまだの感がございます。

このような中で、県連合会からの事務指導などにより、請負から派遣への組み換えなどの措置も大きく前進し、新たなステージの構築にも着手したところでございます。

そのような流れを継続するため

にも、高齢者が就業を通じて地域社会活動への積極的な参加を促す、シルバー人材センター事業の担う役割は大きく重要であります。

そのため、国の補助事業である「高齢就業機会確保事業」等を活用しながら、会員の拡大に力を入れ、特に女性会員の拡大と就業機会の確保に努めてまいります。

併せて、一関市と締結しております「空き家等の適正な管理の推進に関する協定」を生かした事業の展開にも取り組んでまいります。

令和三年度の契約実績は対前年度比〇・九一％減となりました。

過去には、一〇％台の減少もありましたが、本年度は一％未満に止めたことは、会員・役員員の努力の結果であり、今後とも力を合わせて、努めてまいります。

最後になりますが、会員の皆様には就業するにあたって、「安全第一」を心がけ、事故の無い様に注意を払い、そして健康に十分気を配られて楽しく充実した生活を送られるようご祈念いたします。

また、関係機関、そして関係各位のさらなるご理解・ご協力・ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

令和四年度 定時総会

令和四年度定時総会は、新型コロナウイルスの変異株の猛威により、前年同様「書面議決による総会」となりました。

令和四年度定時総会における書面議決の結果は、

会員総数 四百九十一名
書面議決数 四百二十六名

第一号 令和三年度事業報告
賛成四百二十一名 反対三名

第二号 令和三年度収支決算報告
賛成四百二十一名 反対二名

第三号 役員を選任について
賛成率 八四・三六％

となり、全議案が承認されました。



令和三、四年度 理事会開催

令和三年度 第五回理事会

令和四年一月二十日午後一時三十分からセンター会議室で、第五回理事会が開催されました。

主なテーマとしては、「インボイス制度実施」に関する話題が取り上げられました。インボイス制度とは、適格請求書等保存方式のことを言います。令和五年十月から実施される予定のこの制度は、その実施方法次第では、シルバー人材センターに大きな負担を強い結果を招きかねません。

というのも、これまでシルバー会員にお支払いしてきた配分金には実は消費税が含まれており、その消費税を会員の皆様が払わないとシルバーが代わりに負担しなければならぬ、という制度になる、とのこと。

また会員の皆様が消費税を支払っても、その支払いは税務署長が認定したインボイス適格者でなければ、証明できないのだそうです。その結果、会員が支払ってもシルバーが二重払いを強いられる可能性が高いのだそうです。国レベルでの制度の改正が必要のようですね。

第六回理事会

令和四年三月二十四日午後一時三十分からセンター会議室で、第六回理事会が開催されました。

主なテーマとしては、四年度事業計画・収支予算、四年度総会の開催方法、配分金見積単価等が提案されました。

また四年度の総会は、前年同様、残念ながら書面議決に拠ることとなりました。

令和四年度 第一回理事会

五月二十六日午後一時三十分からセンター会議室で、令和四年度第一回理事会が開催されました。

主な内容としては、令和三年度事業及び収支決算報告、令和四年度定時総会資料の検討及び提出議案等につ



いて審議が行われました。

新型コロナウイルスの第六波の猛威の印象折から、改めて昨年に引き続き今年度の総会も「書面議決による総会やむなし。」ということになりました。

またシルバーの活動に貢献された方は、総会で表彰されることになっていますが、総会が開催されないために、六月二十一、二十四日の両日、各事務所にて表彰式を行う旨が決定されました。



第二回理事会

六月二十三日午後一時三十分からセンター会議室で、第二回理事会が開催されました。

この理事会は役員改選後の最初の理事会であり、その議題は、執行役員の互選でした。今回は理事が全員再任されておりまして、慎

重審議の結果、役員は次のとおり、全員留任となりました。

- (敬称略)
- 理事長 桂田 芳昭
- 副理事長 佐藤 拓平
- 常務理事 鈴木 修

第三回理事会

第三回理事会は、七月二十八日午後一時三十分、センター会議室で行われました。

主な議題は「令和四年度安全・適正就業対策実施計画について」でした。この議案は、六月三十日に開催された安全・適正就業対策推進委員会で提出・承認されたもので、原案通り承認されました。

また、例年、就業時の事故として最多のものは「蜂刺され」ですが、今年も「蜂防止スプレー」を用意し、活用していただくこととしました。



安全・適正就業 対策推進委員会 開催

六月三十日午後一時三十分より一関市シルバー人材センター会議室で、令和四年度第一回安全・適正就業対策推進委員会が開催されました。

その会議で発表された令和三年度の県内傷害事故発生状況については、全体で三十二件の報告があり、内訳としては「蜂刺され」が、前年同様最大の件数を数え十三件でした。二番目に多かったのが「切れ・擦れ」で七件、三番目は「転倒」で五件でした。

一関市シルバー人材センターでは毎年「蜂刺され」対策として防虫スプレーを用意しています。蜂を見たらスプレー噴射で撃退することも良いですが、大きな危険を感じたら逃げた方が賢明かもしれません。

一関市内の傷害事故に限りますと、全体で十件、そのうち五件が「蜂刺され」でした。やはり蜂は隠れた所から突然現れるので、用心していてもなかなか防げない訳ですが、とにかく用心！ですね。



安全パトロール実施

令和四年七月二十二日午前九時三十分から、一関地域を対象に「令和四年度安全パトロール」が実施されました。参加者は、佐藤拓平理事、石川シエ子委員、阿部静夫委員、鈴木修事務局長、菅原明美業務係長、大原基主事の六名でした。当日は朝から雨模様となり、正に戻り梅雨でした。そのため今回のパトロールは、室内作業を中心としたものになりました。

最初に訪れた就業先は、遊水地記念公園で、仕事内容は「公園管理」でした。調査ポイントは、作業員の健康、危険個所の確認・服装や道具の配慮等についてでしたが、ルールを守り、しっかりと作業していることを確認できました。

次の訪問先は一関市清掃セン



ターで仕事内容は「リサイクルのための修繕作業」でしたが、復活した自転車、家具等が、多くの希望者に抽選で安く譲られているとのこと、とても魅力的な展示品に、思わず見惚れてしまいました。安全・適正就業ルールを守りながら、しっかりと作業していました。



表彰式、特例で 各事務所で挙行

新型コロナウイルス感染拡大により、令和二、三、四年度と三年続けてシルバー総会が開催できませんでした。

長年、御功績のあった会員・役員等の皆様に表彰させていただく場は総会、と規程に定められておりますが、関係各位と協議の結果、前年同様、令和四年度表彰を、各事務所で実施させていただきました。

被表彰者の内訳は、表彰状受賞者は、会員在籍十年・役員在職十年・職員在職十年。感謝状受賞者は、班長五年在職・役員五年在職・専門委員五年在職した者となっております。

一関・花泉地区

表彰式は、令和四年六月二十四日午後一時三十分から、シルバー会議室で、開催いたしました。被表彰者は次の方々でした。

表彰状 (敬称略) 在籍十年
佐藤 善美 佐藤 徹



小野寺兵次 大槻 安行
山口 守義

表彰状 (敬称略) 職員在籍十年
菅原 明美

感謝状 (敬称略)
班長五年
佐藤アイ子 佐藤 忠志

役員五年
桂田 芳昭
専門委員五年
石川シエ子

表彰式には、一関事業所管内の四名の方々にご参加いただきましたが、その他に佐々木慶治理事と小野寺良信理事にも参加していただき、祝っていただきました。

大東地区

表彰式は、令和四年六月二十一日午前十一時から、大東事務所で、開催しました。

被表彰者は次の方々でした。

表彰状 (敬称略) 在籍十年
伊東 直喜 菊池タカ子

感謝状 (敬称略)
専門委員五年
小山 敏明

表彰式には、大東事務所管内の三名の方々にご参加いただきましたが、その他に小山淑江理事と三浦洋子事務所長にも参加していただき、祝っていただきました。

なお、表彰する側として、桂田



芳昭理事長、及び鈴木修事務局長が参加し、表彰させていただきました。
写真撮影は、鈴木裕子職員でした。

千厩地区

表彰式は、令和四年六月二十一日午後二時から、千厩事務所で開催しました。
被表彰者は次の方々でした。

- 表彰状** (敬称略) 在籍十年
 藤原 雅人 小山 芳徳
 鈴木 利子 佐藤 知男
 村上 周治 三浦 昭男
 村上 護

- 表彰状** (敬称略)
 役員十年
 千葉 榮一

- 感謝状** (敬称略)
 班長五年
 菊地 秀雄 阿部 務

表彰式には、千厩事務所管内の受賞者のうち六名の方々にご参加いただきましたが、その他に菅原春江理事と松本高行事務所長にも参加していただき、祝っていただきました。

なお、表彰する側として、桂田芳昭理事長、及び鈴木事務局長が参加し、表彰させていただきました。
写真撮影は、鈴木裕子職員でした。



東山地区

表彰式は、令和四年六月二十一日午前九時三十分から、東山地域交流センターで、開催しました。
被表彰者は次の方々でした。

- 表彰状** (敬称略) 在籍十年
 吉田 孝男 佐々木美木雄
 鈴木 孝行 滝野沢 憲治

- 感謝状** (敬称略)
 専門委員五年
 鈴木 健

表彰式には、東山事務所管内の受賞者のうち四名の方々にご参加いただきましたが、その他に小野寺克子理事、小原徹事務所長、小山栄子職員にも参加していただきました。

また、表彰する側として、桂田芳昭理事長、及び鈴木事務局長が参加し、表彰させていただきました。
写真撮影は、鈴木裕子職員でした。



会員活動だより

大東事務所

【環境整備ボランティア】

五月二十九日(日)、事務所をお借りしている大東保健センターで除草と植木手入れを行いました。当日は、二十八人と多くの会員が参加しました。

施設周辺の草刈りと片付け、前庭の植木も見違えるようにきれいになりました。社会福祉協議会大東支部さんから事前に飲物の差し入れがあり、親睦会からの福田パインで英気を養い、午前中元気に活動できました。



【今年の就業あれこれ】

新型コロナウイルス感染拡大の影響が就業予定に支障をきたす中、会員の皆さんの協力により依頼者の要望に応じています。三年目となった二ヘクタールのソーラー施設草刈り作業は、昨年よりも伸びた状態に苦勞しつつ、暑さの中がんばりました。細心の注意をはらい、段取りよく就業できました。

七月二十日
に藤沢スポー
ツランドで七
月三十・三十
一日開催のモ
トクロス東北
大会のコース
周辺の草刈・
刈払作業をし
ました。



千厩事務所

【草刈班】

七月二十日
に藤沢スポー
ツランドで七
月三十・三十
一日開催のモ
トクロス東北
大会のコース
周辺の草刈・
刈払作業をし
ました。

【草取班】

七月二十日
に藤沢町の熊
谷様庭園、今
年度二回目の
草取作業をし
ました。

【造園班】

七月三十・
三十一日に市
役所千厩支所
の植木等の手
入れ作業をし
ました。両
日共三十五度
を超える暑さ
でした。作業
の前に写真を
撮っておいて
良かったです。



東山事務所

六月二十日より、げいび観光センター・長坂一区自治会および長坂二区自治会の発注で、砂鉄川堤防の草刈りを会員七名で行いました。

作業前にリーダーより作業手順と注意事項の話があり、その後、作業に入りました。

連日三十度を超す状況の中、事故や体調不良などによる途中離脱者を出すことも無く、三日間で無事に作業を終えました。



新会員の紹介

(令和四年一月一日〜七月三十一日入会)

一関・花泉地域

- 菅原 和子 小野寺幸子
- 千葉つえ子 増子 修一
- 伊藤 正浩 鈴木 忠一
- 佐藤 伯 日下由美子
- 鈴木 正文 高松 国政
- 岩淵 郁子 佐藤 正一
- 阿部 弘人 阿部 法子
- 阿部 勝雄 岩田 勝彦
- 佐藤美喜子 菊地小津枝
- 菅原 豊 加藤 洋一
- 菅原 正行 菅原 玲子

大東地域

- 畠山 義昌 佐藤 千代
- 加藤 公吉 小山 栄子
- 藤田ゆう子 加賀 公一
- 今川 廣喜 及川 勉
- 菅原 隆一

千厩・室根・藤沢地域

- 菅原 秀明 佐藤 正志
- 小野 馨 勝部 知見
- 佐藤かつ子 濱田 将
- 後藤 信子 千葉 孝子
- 伊東 盛雄

東山・川崎地域

- 小野寺恵一 高金 義雄
- 岩淵 己一

なかまの声



- ①入会のきっかけは？
 - ②入会前の職業は？
 - ③日頃から心がけていることは？
 - ④苦労している点は？
 - ⑤どんな時にやりがいを感じますか？
 - ⑥座右の銘は？
- ※最後に、一言お願いします。



中澤 幹 雄さん (一関)

- ①シルバーに興味があり、働きたいと思ったから
- ②学校事務職員
- ③あいさつを忘れないこと
- ④お客様から感謝の言葉をかけられた時
- ⑤一隅を照らす
- ⑥健康な体に産んでくれた親に感謝しながら働ける喜びを感じております



小岩 菊 夫さん (花泉)

- ①ハローワーク各種、事業所紹介
 - ②ビルメンテナンス(ダイエー仙台店設備保守点検管理)
 - ③人に迷惑をかけない
 - ④緊張感を持って安全に仕事を行う
 - ⑤ケムシ、ハチ対策に苦労している
 - ⑥お客様からお礼を言われ、仕上がりキレイになった時
- ※ジョギングで体も心もリフレッシュ
- ※先輩方と仕事を通して学ぶことが多く、これからも楽しく仕事をしたい



金野 咲 子さん (大東)

- ①先輩会員からの紹介
- ②農業(主に草取り)
- ③健康第一ですので、体調を崩さないよう食事等に気をつけています。
- ④特になし
- ⑤作業が無事に終わり、きれいになった場所を見た時



藤野 敏 男さん (千厩)

- ①シルバー会員の方から「ただいまと早くボケる。」と入会を二回も勧められたので
- ②会社員
- ③健康維持
- ④特になし
- ⑤仕事依頼主から感謝の言葉を聞いた時
- ⑥出会った全ての人に感謝
- ※無理をせず、働くよろこびを感じて楽しい人生を送ってください
- ⑥我以外皆師なり(中学の国語の先生から教わりました。常にどんな場面においても、謙虚さを失わないように心がけたいと思っています。)
- ※入会したことで新しい出会い(人・場所・仕事等)があり、まだ「働ける」という思いにときめいています。会員みなさんが健康で、いつまでも一緒に楽しく働けることを願っています



相沢 敏 夫さん (東山)

- ①友人の紹介
- ②左官業
- ③ケガをしない。健康です
- ④外仕事なので、炎天下で暑い時は苦労します
- ⑤無事に作業が終わった時
- ⑥お客様に喜ばれる仕事をする
- ※皆さんと楽しく仕事をしていきたいです

〈蜂刺され注意〉

スズメバチに刺されないためには

ハチは外敵から巣を守るために攻撃します。
巣やハチを刺激しなければ、むやみに刺しません。

ハチがいる! どうしよう?

ハチを刺激しないでください

- 手で払ったり、駆け出ししたりしないようにしましょう。
- 巣を見つけたときは、静かにその場を離れましょう。
- 家や車の中に入ったときは、窓を開けて出ていくのを待ちましょう。



窓を開けて待つ

野山に出かけるときは

黒い色、大きな音、甘いにおいにつけて

- 黒い色は、ハチに攻撃されやすいので、白っぽい帽子、長そで、長ズボンを着用しましょう。
- 知らずに巣に近づいてしまうことがあるため、山道からはづれないように歩きましょう。また、ハチを刺激するので大きな音をたてないようにしましょう。
- においにハチが集まる場合があります。ジュースの空き缶などは必ず持ち帰りましょう。香水などをつけるのもやめましょう。



白っぽい服装で

地域班長・連絡員の交代

(任期: 令和五年七月三十一日まで)

〔一関・花泉地域〕

山目宮下班

〔新〕佐々木成人 [旧] 金野 義

関が丘2班

〔新〕伊藤 幸一 [旧] 佐藤 忠志

〔東山・川崎地域〕

松川第3班

〔新〕千葉 恵志 [旧] 小野寺茂高

ハチが巣をつくりやすいところ

ハチの巣は早期に発見し、早期に駆除しましょう!

こんな所を点検しましょう



高齢者のための熱中症対策

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

部屋の中でも注意が必要です
エアコンを上手に使いましょう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。

- エアコンを上手に使いましょう
体に直接あたらないように風向きを調整しましょう
- すだれやカーテンを活用し直射日光を遮る
- 温度・湿度指針を確認する
- 換気をして屋外の涼しい空気を入れる
- 扇風機や換気扇を併用する
長時間、風が体に直接あたらないように注意しましょう
- 窓とドアなど2カ所を開ける

さらに 気をつけるべきポイント

熱中症を防ぐために
マスクをはずしましょう

近距離で(2m以内を目安)会話をしている時は、マスクの着用を

マスク着用時は

- 激しい運動は避けましょう
- のどが潤いていなくてもこまめに水分補給をしましょう
- 気温・湿度が高い時は特に注意しましょう

のどが潤いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

1日あたり 1.2L(2.4杯)を目安に

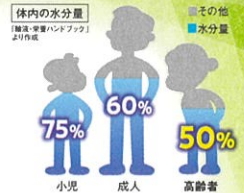
コップ約6杯

- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分補給を
- 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

※水分や塩分の摂取量はかかりつけ医の指示に従いましょう。

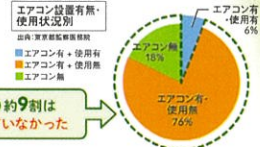
! 高齢者は特に注意が必要です

- 1 体内の水分が不足しがちです
高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。
- 2 暑さに対する感覚機能が低下しています
加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。
- 3 暑さに対する体の調節機能が低下します
高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環系への負担が大きくなります。



● 東京都23区における熱中症死者の状況(令和3年度)
※計39人(速報値)のうち

約8割は65歳以上の高齢者 → 室内での死に者のうち約9割はエアコンを使用していなかった



☑ 予防法ができていないかをチェックしましょう

<input type="checkbox"/> エアコン・扇風機を上手に使用している	<input type="checkbox"/> 部屋の温度を測っている	<input type="checkbox"/> 部屋の風通しを良くしている	<input type="checkbox"/> 必要に応じてマスクをはずしている	<input type="checkbox"/> こまめに水分補給をしている
<input type="checkbox"/> シャワーやタオルで体を冷やしている	<input type="checkbox"/> 暑い時は無理をしない	<input type="checkbox"/> 涼しい服装をしている外出時には日傘・帽子	<input type="checkbox"/> 涼しい場所・施設を利用している	<input type="checkbox"/> 緊急時・困った時の連絡先を確認している

MEMO
緊急連絡先
0000-0000
0000-0000-0000
0000-0000
0000-0000-0000

事務局だより

短歌・川柳



雑詠三題

佐々木文字 (一関)

羨ましとは思わねど ふと寂し
夫婦で乗り行く 軽トラ見れば
(令3、6)

なかなか 掃き出せぬゴミ 掻きくれば
肝冷やしたり ヘビの脱け殻
(令3、7)

(家の中に備えつけの下駄箱。なかなかホーキ
が届かず、気にしていたが。ある日、棒を持っ
て来て掻き出すと……ということとは、ゾッ)

息子等の 頭に混じる 白きもの
辛苦もあろう 現役最中の
(令3、12)

インフルも コロナ騒ぎで 出番なし
藤倉 守 (一関)

購入を 何時も邪魔する
消費期限

ウクライナ

ロシアの所為で

音(値)を上げる

カラ梅雨三首

鈴木 修 (一関)

朝日きて 酷暑を想う 六月の
梅雨の日差しが 自分史の初

梅雨あけの 早さに熱波
思いやり

脅え憂えて 梅雨寒を待つ

東北の 磐井盆地の

憂いと涙と 夏草をとる
青田に

事務局職員紹介

- 事務局長 鈴木 修
- 兼庶務係長
- 事務局次長 小山真利子
- 兼一関事業所長 菅原 明美
- 業務係主事 大原 基
- 庶務係主事 千葉由美子
- 庶務係主事 若槻 恵
- 庶務係主事 長崎 康藏
- 同 職員 阿部 一夫
- 同 職員 鈴木 裕子
- 同 職員 三浦 洋子
- 同 職員 熊谷 茜
- 同 職員 松本 高行
- 同 職員 畠山 要
- 同 職員 佐々木辰男
- 同 職員 小原 徹
- 同 職員 小山 栄子

七月八日会報部会参加者

(前列右から・敬称略)

- 事務局 長 鈴木 修
- 会 員 新田 文男
- 理 事 長 桂田 芳昭
- 理事(委員長) 佐々木慶治
- (後列右から・敬称略)
- 庶務係主事 若槻 恵
- 庶務係主事 千葉由美子
- 東山事務所長 小原 徹
- 千厩事務所長 松本 高行
- 大東事務所長 三浦 洋子

編集後記

依頼者からの要望に伝えるため
と、会員さんに気持ちよく就業し
ていただけるよう、現場をよく見
ることを心がけています。このコロナ
禍において、現地を確認できない
依頼者が増す中、その重要さを実
感しています。

早急に対応できる、ミスマッチ
を防ぐ、仕上がり具合の確認など、
現場を回らなければわからないこ
と多々です。時間も取られ燃料費

もままならず大変ですが、会員さ
んから言われた「段取り八分」を
常に念頭におき、日々優先順位を
考えながら業務を遂行していきま
いす。(三浦)

